

2 運動習慣等に関する調査結果

(1) 実施時間(段階別)に関する調査の結果

運動実施時間(段階別)グラフについて

※ 運動実施時間は、学校の体育の授業(保健体育)の授業以外で運動(体を動かす遊びを含む※注)やスポーツをした時間です。

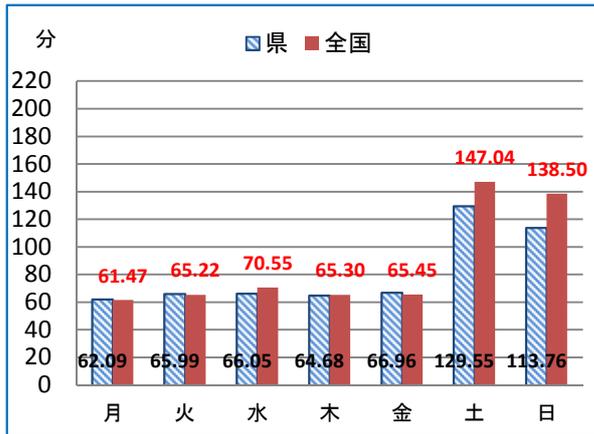
※注 (体を動かす遊びを含む)の文言は、平成26年度の質問から追加されたものです。

※ グラフの横軸は、曜日を示しています。

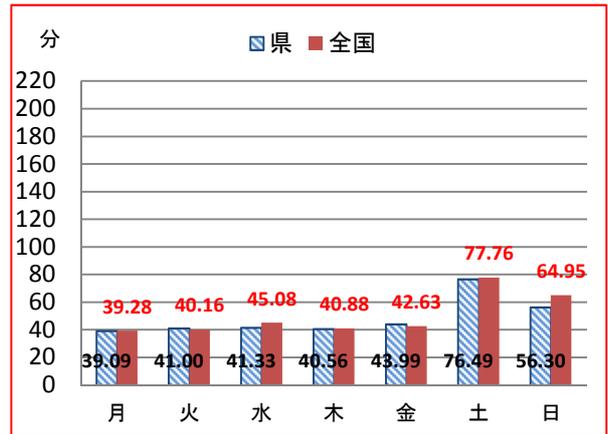
※ グラフの縦軸は、それぞれの運動時間(分)を示しています。

ア【小学校】

〔男子〕



〔女子〕

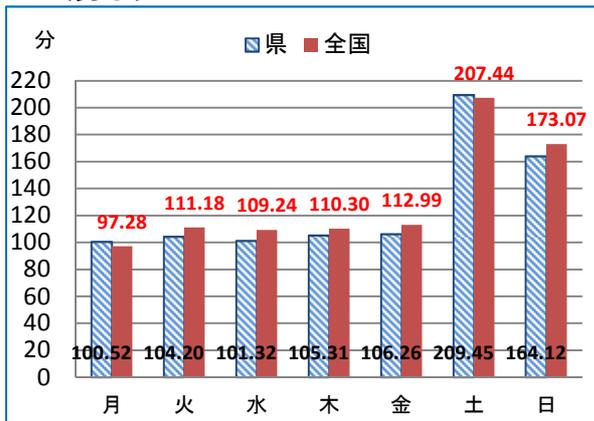


〈現状及び課題〉

- 本県小学校男女の運動実施時間を全国平均と比較すると月曜日から金曜日までの運動実施時間に差はみられないが、土曜日、日曜日の運動実施時間が短い。
- 特に、男子においては、全国平均より土曜日で18分、日曜日で25分短い。

イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕

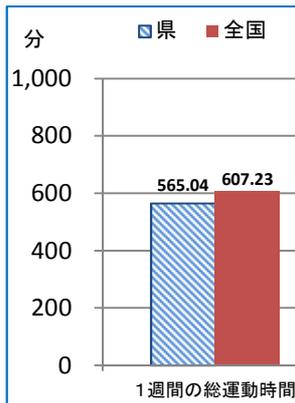


〈現状及び課題〉

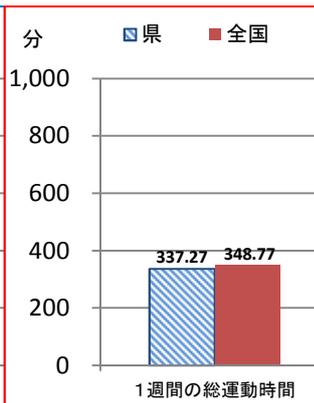
- 本県中学校男女の運動実施時間を全国平均と比較すると月曜日及び土曜日はわずかに長いですが、火曜日から金曜日までは短い。
- 特に、日曜日の運動実施時間は、全国平均より男子で9分、女子で16分短い。

(2) 1週間の総運動実施時間の平均に関する調査の結果

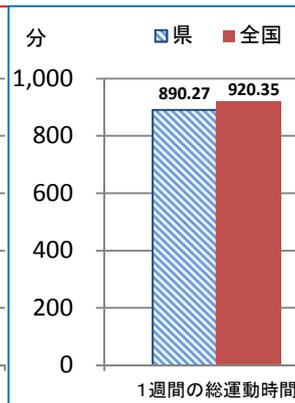
ア 【小学校】
〔男子〕



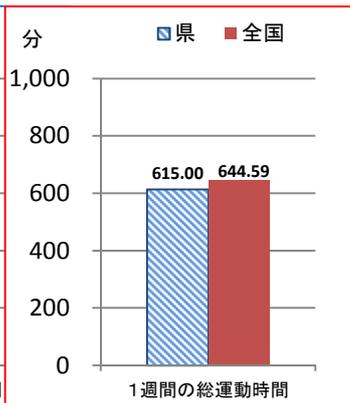
〔女子〕



イ 【中学校】
〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

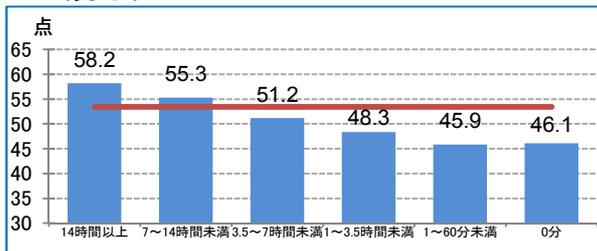
- 本県小中学生の1週間の総運動実施時間を全国平均と比較すると、小学校においては、男子で-42分、小学校女子で-11分となっており、男子において「短い」結果であった。
- 中学校においては、男女ともに-30分となっており、「わずかに短い」結果であった。

※ 運動実施時間考察コメント(文部科学省)

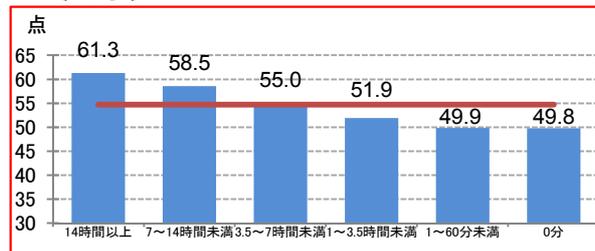
±35分以上:長(短い) ±21分~±35分未満:わずかに長(短い) ±21分未満:ほとんど差がない

(3) 1週間の総運動実施時間と体力合計点のクロス集計の結果

ア 【小学校】
〔男子〕

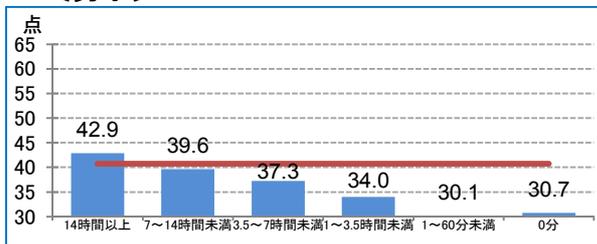


〔女子〕

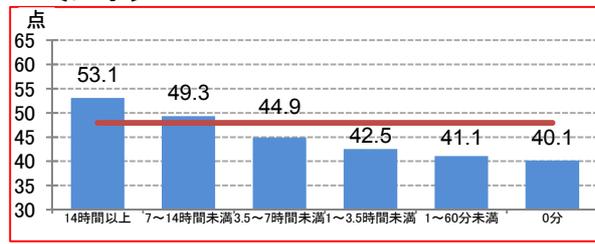


※ 横軸の線は県の体力合計点の平均値を示す。

イ 【中学校】
〔男子〕



〔女子〕



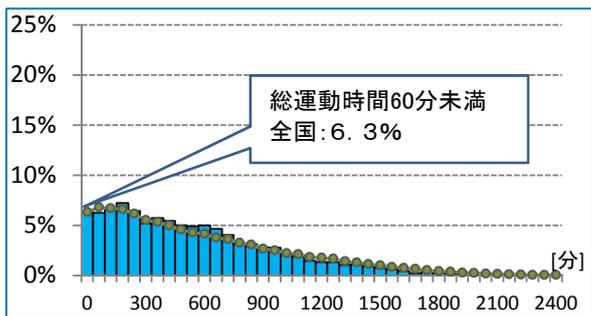
〈現状及び課題〉

- 本県小中学生の1週間の運動実施時間と体力合計点の関係をみると、運動実施時間の長さ に比例して、体力合計点の平均値も高い。
- 小学校においては男女ともに、1週間に7時間以上運動する児童は、県の体力合計点の平均を上回っている。
- 中学校においては、男子において、1週間に14時間以上、女子においては、7時間以上運動する生徒は、県の体力合計点の平均をそれぞれ上回っている。

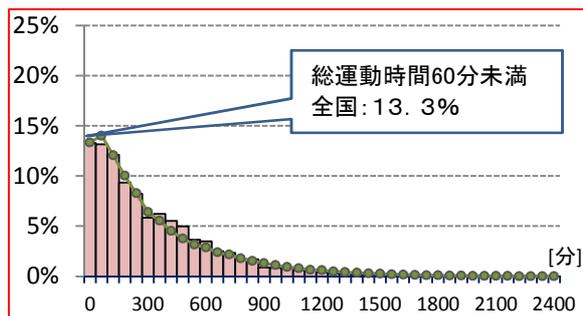
(4) 1週間の総運動実施時間(体育の授業を除く)の分布

ア 【小学校】

〔男子〕

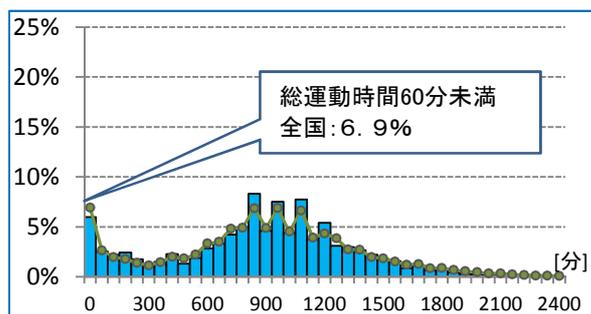


〔女子〕

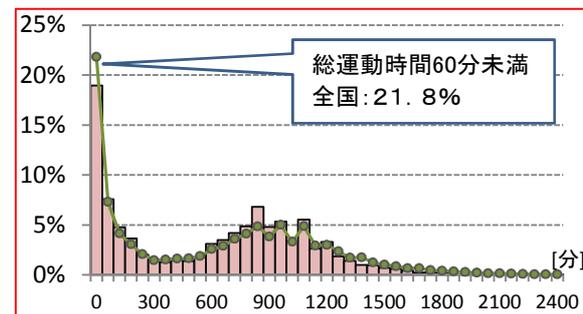


イ 【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



※折れ線グラフは、全国(国公立学校)の分布

| 校種 | 男女 | 0分 | 60分未満 | 420分未満 |
|-------------|----|--------|--------|--------|
| 小学校 第5学年 | 男子 | 2.87% | 6.42% | 43.87% |
| | 女子 | 4.94% | 13.27% | 68.16% |
| 中学校 第2学年 | 男子 | 4.18% | 5.99% | 17.65% |
| | 女子 | 12.36% | 18.95% | 39.70% |

〈現状及び課題〉

- 本県児童生徒の1週間の総運動実施時間の分布については、全国と同様の傾向である。
- 総運動実施時間60分未満の割合は、小学校男子が+0.1ポイントと多いが、小学校女子で、差なし、中学校男子で-0.9ポイント、中学校女子で-2.8ポイントと少ない。

(5) 1週間の総運動実施時間60分未満の児童生徒の運動時間の内訳

| 校種 | 男女 | 0分 | 1～15分未満 | 15～30分未満 | 30～45分未満 | 45～60分未満 |
|-------------|----|--------|---------|----------|----------|----------|
| 小学校 第5学年 | 男子 | 44.70% | 11.02% | 11.64% | 17.05% | 15.59% |
| | 女子 | 37.20% | 9.59% | 14.12% | 21.29% | 17.81% |
| 中学校 第2学年 | 男子 | 69.59% | 6.08% | 5.86% | 10.36% | 8.11% |
| | 女子 | 65.23% | 3.95% | 8.04% | 15.93% | 6.85% |

〈現状及び課題〉

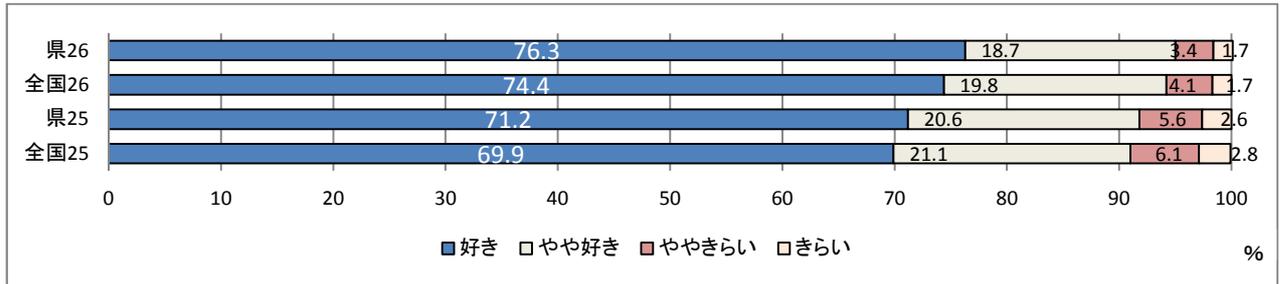
- 小学校では、1週間の総運動実施時間60分未満の児童のうち、運動時間0分の割合は、男子が44.7%、女子が37.2%であった。
- 中学校では、1週間の総運動実施時間60分未満の生徒のうち、運動時間0分の割合は、男子が69.6%、女子が65.2%であった。中学校男女ともに0分の生徒が65%を超えており、課題である。

(6) 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることの好き・きれい(質問紙調査票①)

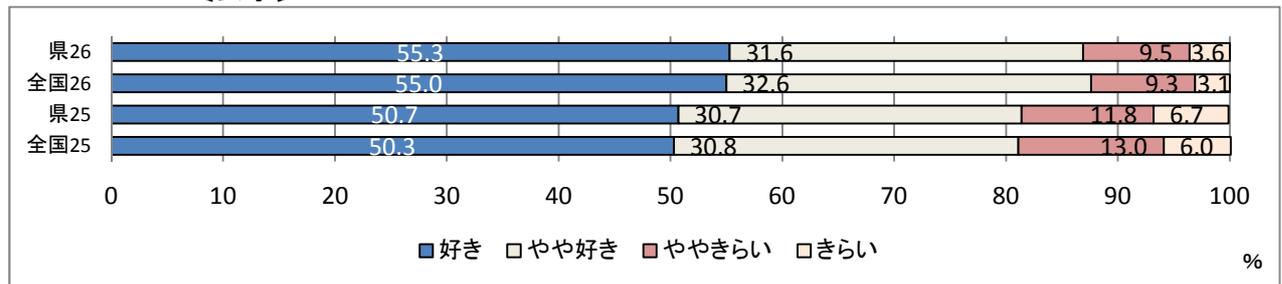
※ 質問紙調査考察コメントの基準(文部科学省)

±2%以上:高(低)い ±1%~±2%未満:わずかに高(低)い ±1%未満:ほとんど差がない

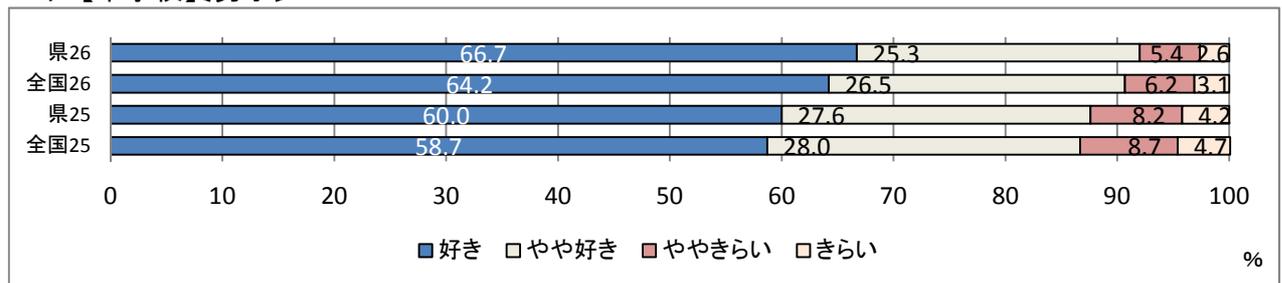
ア【小学校】〔男子〕



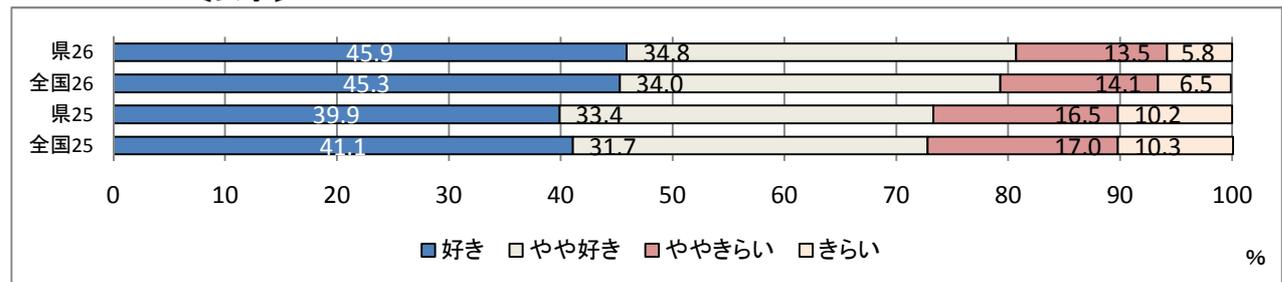
〔女子〕



イ【中学校】〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

【小学校】

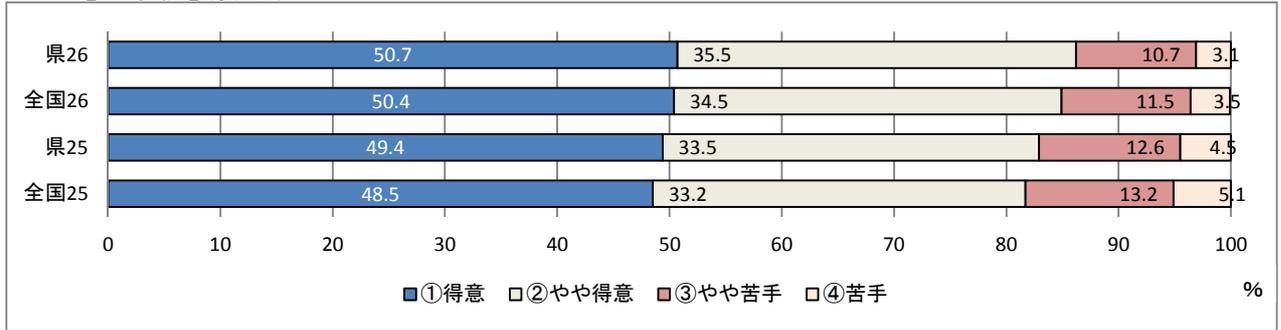
○ 運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合を全国平均と比較すると、男子でわずかに高く、女子では、ほとんど差がなかった。また、前年度と比較すると「好き」と回答した割合が男女とも増加している。

【中学校】

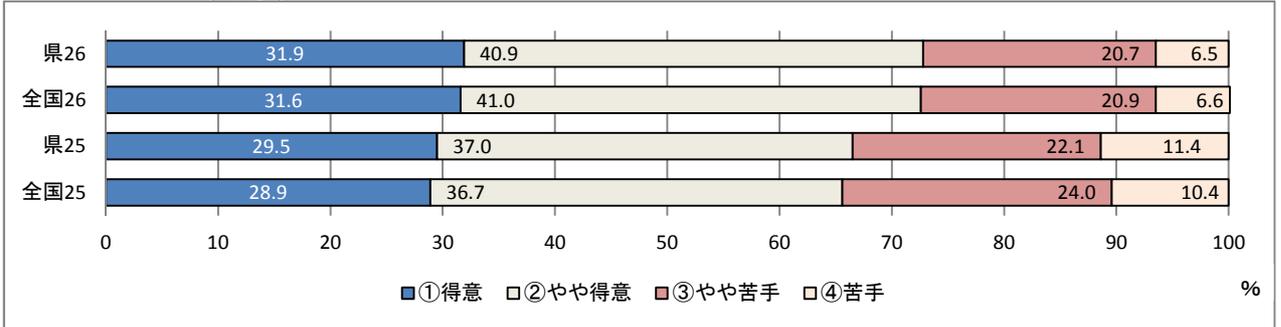
○ 運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合を全国平均と比較すると、男子で高く、女子では、ほとんど差がなかった。また、前年度と比較すると「好き」と回答した割合が男女とも増加している。

(7) 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることの得意・不得意(質問紙調査票②)

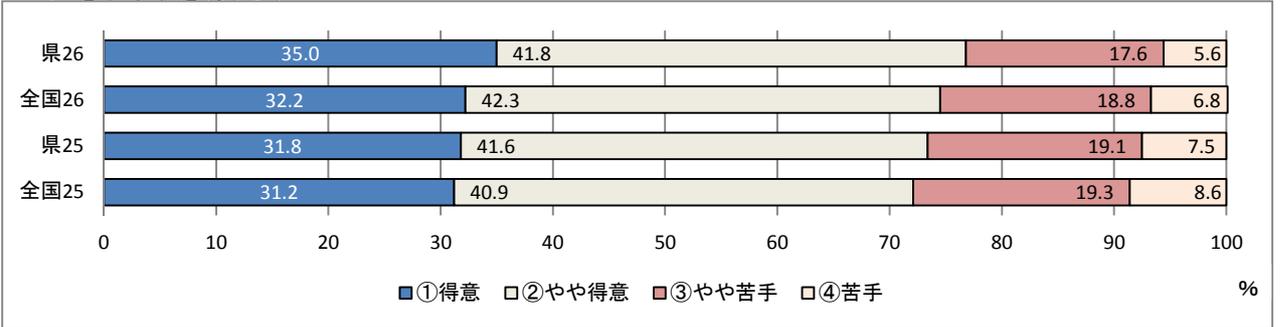
ア【小学校】〔男子〕



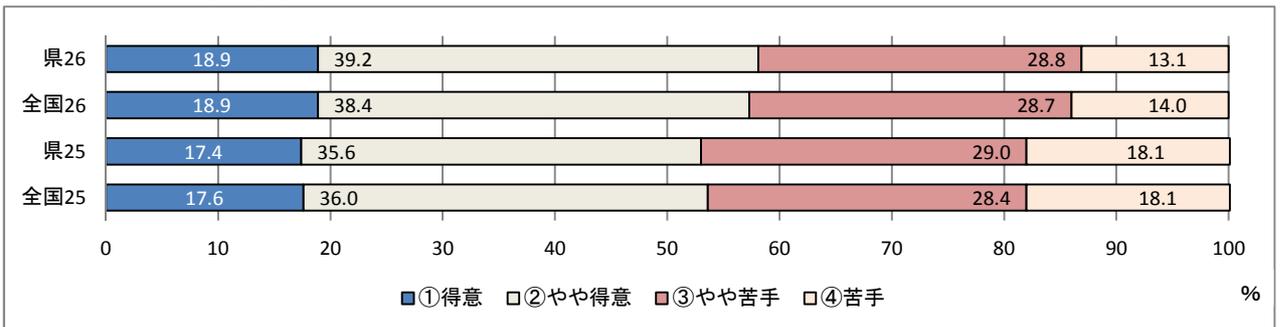
〔女子〕



イ【中学校】〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

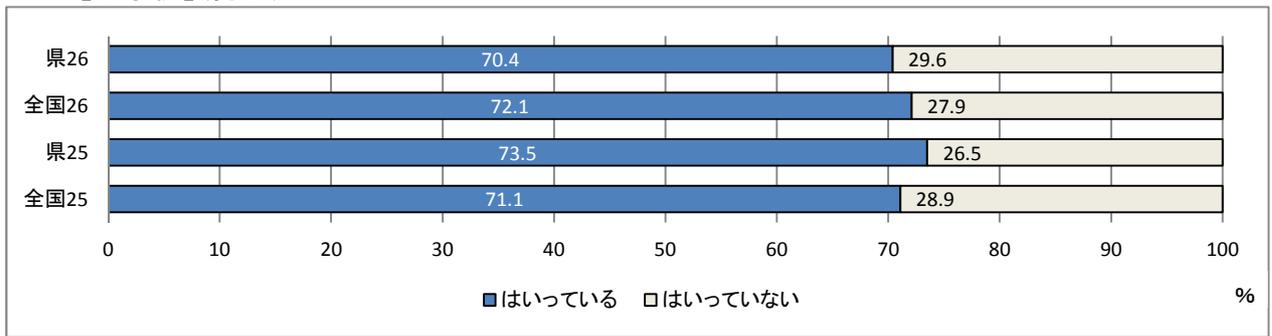
【小学校】

○ 運動やスポーツをすることが「得意」と回答した割合を全国平均と比較すると、男女ともに、ほとんど差がなかった。また、前年度と比較する「得意」と回答した割合が男女とも増加している。

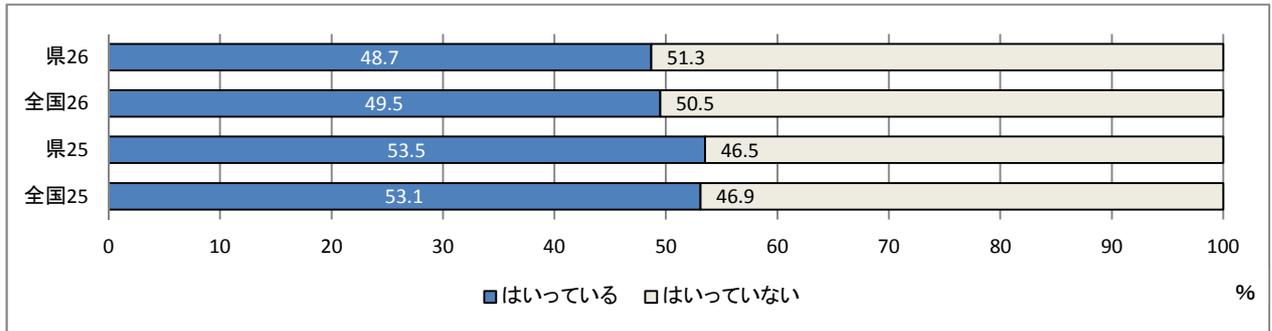
【中学校】

○ 運動やスポーツをすることが「得意」と回答した割合を全国平均と比較すると、男子で高く、女子では、差がなかった。また、前年度と比較する「好き」と回答した割合が男女とも増加している。

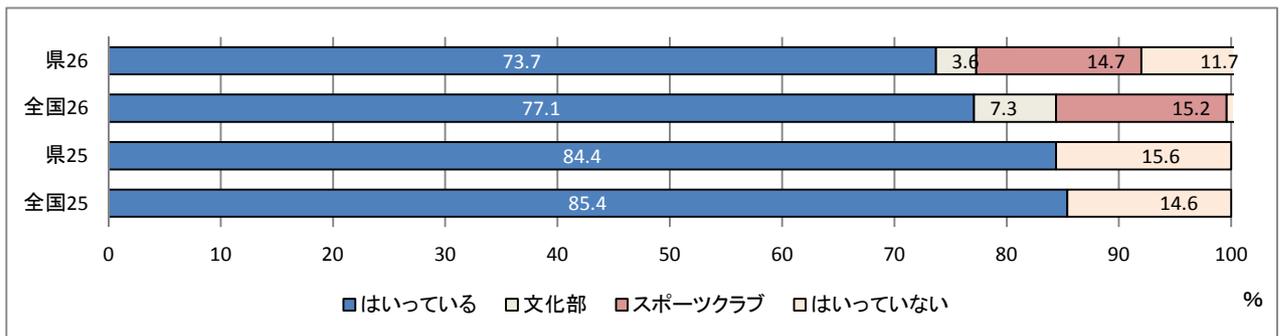
(8) 運動部やスポーツクラブへ所属しているか(質問紙調査票小学校③, 中学校④)
ア【小学校】[男子]



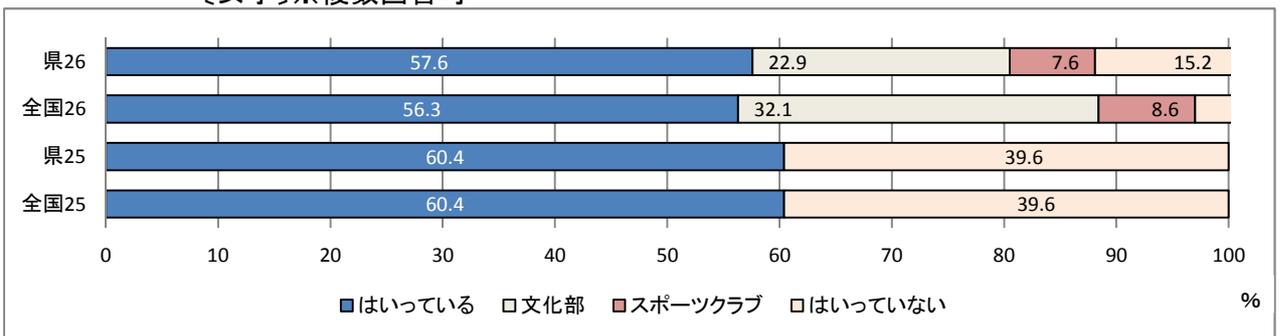
[女子]



イ【中学校】[男子]※複数回答可



[女子]※複数回答可



〈現状及び課題〉

【小学校】

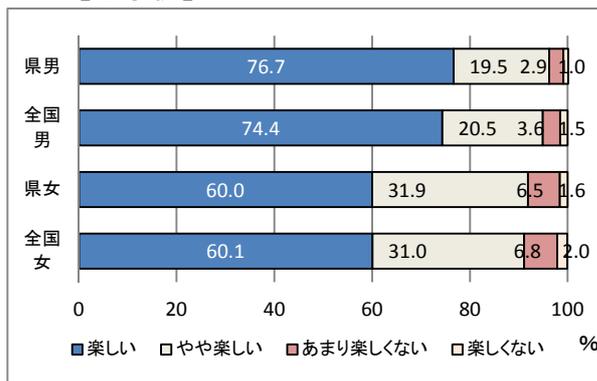
○ 運動部やスポーツクラブに「はいっている」児童の割合は男女ともに、全国平均と比較するとわずかに低かった。また、前年度と比較すると運動部等に「はいっている」と回答した割合が男子が減少している。

【中学校】

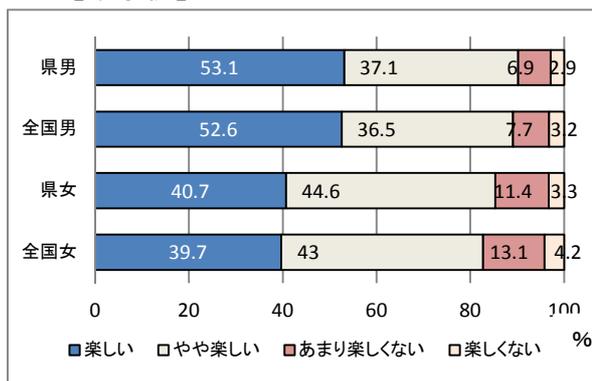
○ 運動部やスポーツクラブに「はいっている」生徒の割合は女子が、全国平均と比較すると高く、男子が低かった。また、前年度と比較すると運動部等に「はいっている」と回答した割合は、男女ともに減少している。

(9) 体育(保健体育)の授業が楽しいか、楽しくないか(質問紙調査票小学校⑫, 中学校⑪)

ア【小学校】

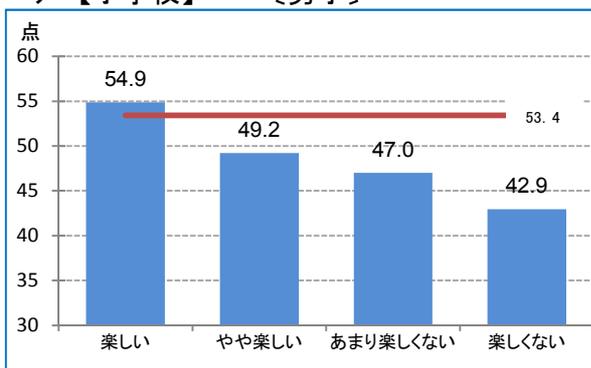


イ【中学校】

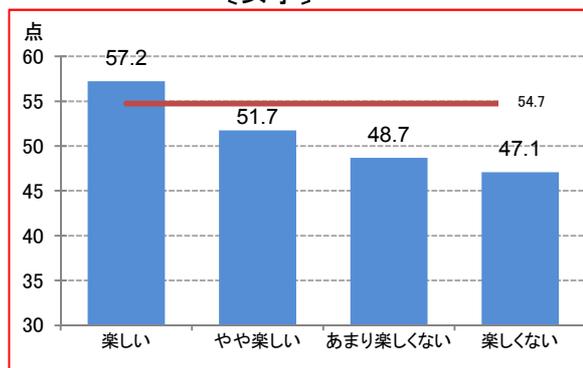


○ 体育(保健体育)の授業が楽しいか、楽しくないかの回答と体力合計点のクロス集計

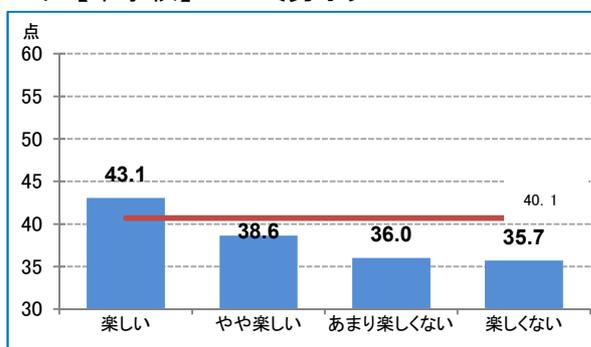
ア【小学校】



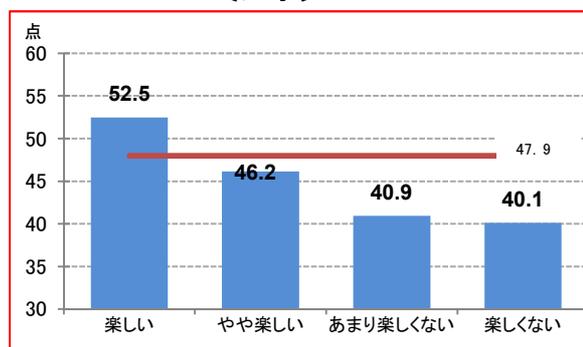
〔女子〕



イ【中学校】



〔女子〕



※ 横軸の線は県の体力合計点の平均点を示す。

〈現状及び課題〉

【小学校】

○ 体育の授業が「楽しい」と回答している児童の割合は、全国平均と比較すると男子で高かったが、女子ではほとんど差がなかった。

【中学校】

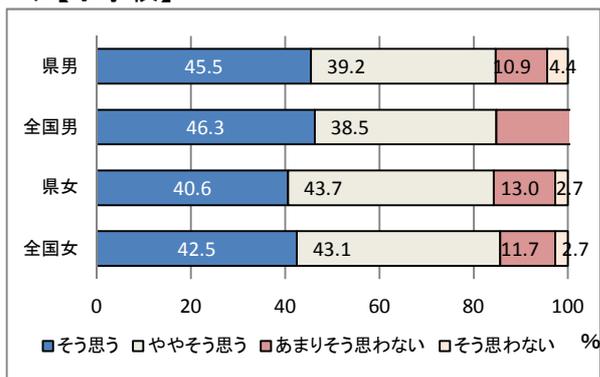
○ 保健体育の授業が「楽しい」と回答している生徒の割合は、全国平均と比較すると女子で高かったが、男子ではほとんど差がなかった。

【共通】

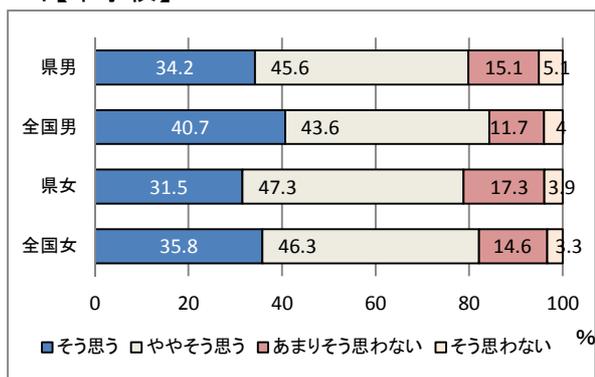
○ 小学校、中学校ともに、体育・保健体育の授業が「楽しい」と回答している児童生徒の体力合計点は、男女ともに県の平均点より高くなっている。このことから、児童生徒が「楽しい」と感じる体育・保健体育の授業の充実が望まれる。

(10) 授業における目標(めあて・ねらい)が提示されていると思うか(質問紙調査票小学校⑩, 中学校⑫)

ア【小学校】



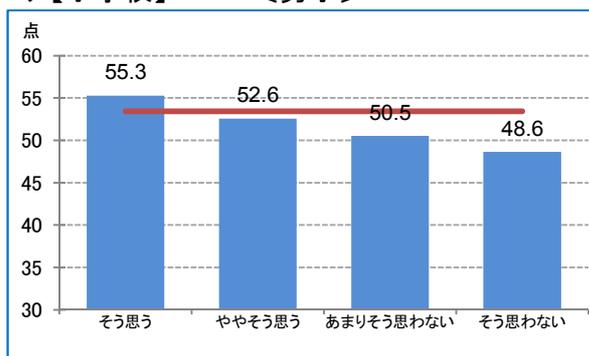
イ【中学校】



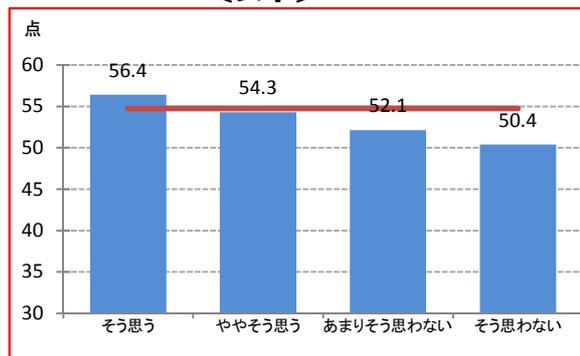
○授業における目標(めあて・ねらい)の提示と体力合計点のクロス集計

ア【小学校】

〔男子〕

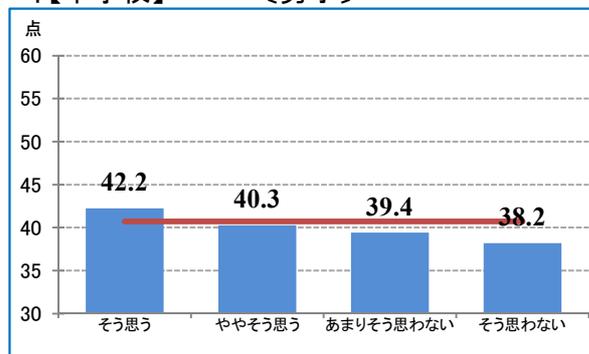


〔女子〕

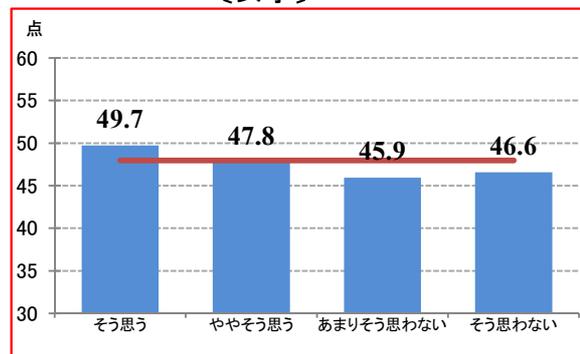


イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



※ 横軸の線は県の体力合計点の平均点を示す。

〈現状及び課題〉

【小学校】

○ 体育の授業において目標が「提示されている」と回答している児童の割合は、全国平均と比較すると男子はほとんど差がなかったが、女子ではわずかに低かった。

【中学校】

○ 保健体育において目標が「提示されている」と回答している生徒の割合は、全国平均と比較すると男女ともに低かった。

【共通】

◎ 小学校、中学校ともに、体育・保健体育の授業において「目標が提示されている」と回答している児童生徒の体力合計点は、男女ともに県の平均点より高くなっている。このことから、「児童生徒に目標を明確に示し、学習の見通しを持たせ、自らが運動の課題の解決を目指す学習活動」を行えるような体育・保健体育の授業の充実が望まれる。

3 学校に対する質問紙調査結果概要

(1) 学校全体で、児童生徒の体力・運動能力向上のための目標を設定していますか。

| | | 平成26年度 | | 平成25年度 | |
|-----|--------|--------|------|--------|------|
| | | 県 | 全国 | 県 | 全国 |
| 小学校 | ①している | 90.2 | 80.1 | 27.7 | 31.2 |
| | ②していない | 9.8 | 19.9 | 72.3 | 68.8 |
| 中学校 | ①している | 76.5 | 67.0 | 17.7 | 21.0 |
| | ②していない | 23.5 | 33.0 | 82.3 | 79.0 |

(2) 学校全体で、児童生徒の体力・運動能力向上に係る取組を行っていますか。

| | | 平成26年度 | | 平成25年度 | |
|-----|---------|--------|------|--------|------|
| | | 県 | 全国 | 県 | 全国 |
| 小学校 | ①している | 96.1 | 90.6 | 97.7 | 93.4 |
| | ②していない | 2.9 | 7.6 | 2.3 | 6.6 |
| | ③特定学年のみ | 1.0 | 1.8 | | |
| 中学校 | ①している | 75.2 | 69.4 | 39.8 | 34.4 |
| | ②していない | 24.3 | 29.5 | 51.2 | 55.6 |
| | ③特定学年のみ | 0.4 | 1.1 | | |

(3) 昨年度に第4学年で体育(第1学年で保健体育)に係る研究授業を行いましたか。

| | | 平成26年度 | | 平成25年度 | |
|-----|---------|--------|------|--------|----|
| | | 県 | 全国 | 県 | 全国 |
| 小学校 | ①行った | 3.7 | 9.5 | | |
| | ②行っていない | 96.3 | 90.5 | | |
| 中学校 | ①行った | 30.9 | 41.8 | | |
| | ②行っていない | 69.1 | 58.2 | | |

(4) 学校で、運動の実施時間が少ない児童生徒の状況を把握していますか。

| | | 平成26年度 | | 平成25年度 | |
|-----|--------|--------|------|--------|------|
| | | 県 | 全国 | 県 | 全国 |
| 小学校 | ①している | 68.1 | 59.8 | 65.7 | 58.3 |
| | ②していない | 31.9 | 40.2 | 34.3 | 41.7 |
| 中学校 | ①している | 81.7 | 72.6 | 75.2 | 74.2 |
| | ②していない | 72.6 | 27.4 | 24.8 | 25.8 |

(5) 学校で、運動の実施時間が少ない児童生徒に対する取組を実施していますか。

| | | 平成26年度 | | 平成25年度 | |
|-----|---------|--------|------|--------|------|
| | | 県 | 全国 | 県 | 全国 |
| 小学校 | ①している | 38.7 | 37.5 | 61.4 | 51.5 |
| | ②していない | 56.2 | 59.3 | 38.6 | 48.5 |
| | ③特定学年のみ | 5.1 | 3.2 | | |
| 中学校 | ①している | 25.7 | 21.0 | 52.1 | 48.0 |
| | ②していない | 73.5 | 77.8 | 47.9 | 52.0 |
| | ③特定学年のみ | 0.9 | 1.2 | | |

〈現状及び課題〉

本県小中学校の質問紙調査の回答率を全国平均と比較すると、

- 学校全体での体力・運動能力向上のための目標を設定している割合は、小中学校ともに高かった。
- 学校全体で児童生徒の体力・運動能力向上に係る取組を行っている割合は、小中学ともに高かった。
- 前年度に調査対象学年で研究授業を行っている割合は、小中学校ともに低かった。
- 学校で運動の実施時間が少ない児童生徒の状況を把握し、取組を行っている割合は、小中学校ともに高かった。